退 学 願

令和 年 月 日

生命科学研究所長 殿

指導教員 (教授) (署名)	
----------------------	--

本人

平成
令和 年 月 博士課程 期 年の課程
専攻 (分野) 入学・進学・編入学
学籍番号 _____
ふり がな
氏 名 (自署) _____
現 住 所 〒 _____
固定電話等 ()
携帯電話等 ()

保護者等
(自署)

ふり がな
氏 名 _____
学生との続柄 _____
現 住 所 〒 _____
TEL ()

私は、下記のとおり退学したいので、許可くださるようお願いいたします。

- 1 退学年月日 令和 年 月 日 記
- 2 退学理由 (該当する事項を○で囲み、右欄に詳細を記入すること。学生証を返却すること。)

経済的事情	就 職	_____ _____ _____ _____ _____ _____
家庭の事情	留 学	
病 気	語 学 研 修	
進 路 模 索	職業上の都合	
勉学意欲喪失	そ の 他	
再 受 験		

- 3 退学後の連絡先 〒 _____
TEL ()
E-Mail _____

【事務確認欄】 学生・保護者等は記入しないでください。(授業料・奨学金欄を確認してから受理すること)

授 業 料	⑩	前期分	納入済	月 日	代行・窓口	免除申請中・免除(全額・半額・3分の1)・不許可・猶予中・分納(月分まで)・休学による免除(全額・()月分)		
		後期分	納入済	月 日	代行・窓口	免除申請中・免除(全額・半額・3分の1)・不許可・猶予中・分納(月分まで)・休学による免除(全額・()月分)		
日本学生支援機構奨学金	⑩	有・無	奨学生番号			異動願(届)	提出済	月 日
支援機構以外の奨学金	⑩	有・無	奨学金名称			異動願(届)	提出済	月 日
退 学 願 受 理 日	⑩	月 日						
学 務 情 報 シ ス テ ム	⑩	異動情報入力	入力済	月 日	教授会等承認登録	⑩	登録済	月 日
		入力確認	確認済	月 日	承認登録確認	⑩	確認済	月 日
学 生 証	⑩	返却確認	返却済	月 日				
在 留 期 限 確 認	⑩	外国人留学生のみ 在留期限 年 月 日【在留カード番号 _____】						

退学手続きについて

- ① 都合により退学する場合は、保護者等連署の上、理由を記入した「退学願」に学生証を添えて提出してください。また、理由欄には該当する事項を○で囲み、右欄に詳細を記入してください。
- ② 退学願の提出に当たっては、指導教員（教授）の署名を必要としますので、署名を得てから生命科学研究科教務係へ提出してください。なお、退学許可書は、教授会等で承認された後に送付します。
- ③ 退学年月日は任意とすることもできますが、特別の事情のない限り月の末日としてください。ただし、退学年月日を退学願受理日以前とすることはできませんので、早めに手続きをしてください。3月31日付けの退学を希望する場合は、3月中旬頃までに受理される必要があります。
- ④ 授業料の徴収猶予許可者、月割分納許可者がその期中途中で退学することを許可された場合は、月割計算に、退学する月の翌月からその学期の月末までの月数を乗じて得た額の授業料が免除となることがあります。
3月末日限りで退学する場合には3月中旬頃までに、9月末日限りで退学する場合には9月中旬頃までに退学手続きを済ませなければ、新たな授業料納付義務が生じますので、事前に生命科学研究科教務係に相談してください。
- ⑤ 日本学生支援機構奨学金の交付を受けている者は、交付終了の手続きが必要です。
- ⑥ 博士課程後期3年の課程に3年以上在籍し、かつ、必要な研究指導を受けた者は、退学後1年以内に限り、手数料なしで学位授与を申請することができます。当該申請を希望する場合は、あらかじめ指導教員に相談するとともに、「研究指導報告書」の作成を依頼してください。

【留学生の方へ】

退学願の提出の際に、在留期限の確認のため在留カードの提示を求めることがあります。